

第11回ホームカミングデー参加のお礼とご報告

学校法人工学院大学

理事長 高田 貢

去る11月3日の第11回ホームカミングデーには多数の校友の皆様のご参加をいただき、おかげさまで有意義で盛大なイベントを開催することができましたこと厚くお礼申し上げます。

さて、いよいよ来年は記念すべき学園創立125周年記念を迎えます。関係者のご協力により記念事業を完遂させ、来る創立記念日には学生・生徒、教職員、校友会、後援会等の皆様方と共に盛大に記念イベントを開催したいと存じます。

引き続き校友会の皆様方の格別のご支援なにとぞよろしくお願い申し上げます。

1. ホームカミングデー当日の状況報告

第一部 創立124周年記念表彰式

第一部の創立記念表彰式では、本学園で活躍された学生、校友、教職員の栄誉を全員で称えました。また、大学、附属中高の学事報告では、現在の学園の取り組みについて学長及び校長から説明をさせて頂きました。



創立記念表彰式の様子



水野学長の説明の様子

第二部 学生生活報告講演

第二部の学生生活報告講演では、2011年度NHK大学ロボコンに出場したKRP（工学院大学ロボットプロジェクト）と秋田ソーラーカーレース（WGC2011）にてクラス2位に入賞したソーラーカープロジェクトの学生代表より、取り組みや成果について報告がありました。

学生が作成したロボット、ソーラーカーの展示を行い、多くの方に見学していただきました。



KRPの説明の様子

第三部 創立125周年キックオフイベント

第三部の「創立125周年キックオフイベント」では、2012年10月31日に創立125周年を迎える学園、校友会の益々の発展と今年3月11日に発生した東日本大震災の鎮魂及び復旧・復興を願い、和太鼓奏者 田代誠氏による演奏会、並びに創立125周年記念の新ロゴマーク（キャッチフレーズ）のお披露目を行いました。



力強い和太鼓の演奏（演者：田代誠氏）

懇親会

「懇親会」では附属中高吹奏楽部による演奏、合唱を行い、元気一杯のダンスも披露して会場が盛り上がりました。他にも会場内には本学創立者である渡邊洪基先生出身地である福井県のミニ物産展コーナーも設け、越前そばなどの特産品を販売致しました。



長嶋校友会会長



にぎわう懇親会場



附属中高生による演奏



福井県ミニ物産展コーナー

同窓生や恩師との再会、そして母校の現状に触れて、参加した校友の皆様は懐かしさと大学の変身ぶりに驚きあふれていました。

また、今年度より若い校友の皆様が参加しやすくなるよう、託児スペースを設置致しました。

さて、来年はいよいよ、学園創立125周年記念日を迎えます。これからも校友の皆様からのご支援を賜りたいと存じます。なにとぞ、よろしくお願いいたします。

2. 名誉賛助員及び賛助員の称号記贈呈についての訂正とお詫び

当日開催のホームカミングデーでの表彰式典において、大橋秀雄前理事長に対し、名誉賛助員の称号記を贈呈すべきところ重大な過失により賛助員の称号記を贈呈してしまいました。この不名誉な非礼を大橋秀雄先生に対し深くお詫び申し上げますとともに、改めて名誉賛助員の称号記を贈呈することとなりました。

また、元教員の門間 英毅先生と高野 奏先生につきましても、11月3日の式典において賛助員の称号記を贈呈すべきところ重大な過失により、後日同称号記を贈呈することとなりました。この不始末を門間 英毅先生と高野 奏先生に対し深くお詫び申し上げます。

以上、校友会ホームページに掲載させていただき謝罪と訂正をいたします。

本年度の名誉賛助員及び賛助員称号贈呈者は次の通り

◆11月3日付

○名誉賛助員

宮澤 健二

○賛助員

合田 房雄

吉田 倬郎

渡辺 静雄

◆11月18日付

○名誉賛助員

大橋 秀雄

○賛助員

門間 英毅

高野 奏

以上